

実践「グループ・ガバナンス」セミナー

コーポレート・ガバナンスの先にあるもの

参加のおすすめ

各社においてグループ経営が進展する中で、法人単位だけではなく、グローバル・グループレベルでのガバナンスを強化していくことが必要になっています。

2019年6月には、経済産業省より各グループ企業において検討を求める事項等をガイドラインとしてとりまとめた「グループ・ガバナンス・システムに関する実務指針」が公表されました。本ガイドラインは、取組の実施を各グループに一律に求めるものではありませんが、内容を十分に理解した上でガバナンス体制の構築を進めていくことが重要です。本セミナーでは、本実務指針の解説を行ったうえで、グループ・ガバナンス構築のアプローチ方法や、グループ内の役員人事マネジメントのあり方などについて説明を行います。

日時 2019年**10月3日**（**木**）13:30 – 17:00（13:00 受付開始）

会場 三井住友銀行東館ライジング・スクエア4階 カンファレンス・コリドー

対象 経営幹部、経営企画・経営管理・総務・人事関連の管理職・ご担当者様

講師 リサーチ・コンサルティング部門 理事 山田 英司
ストラテジー&オペレーショングループ シニアマネジャー 野尻 剛
ストラテジー&オペレーショングループ シニアマネジャー 高津 輝章
人事組織・ダイバーシティ戦略グループ シニアマネジャー 井上 達夫

定員 100名（申込締切：9月26日（木））※定員になり次第受付を終了いたします。

受講料 お一人様 5,000円（消費税込み）

プログラム ※内容は、一部変更となる場合がございます。

1. グループ・ガバナンス・システムに関する実務指針の解説

2019年6月に公表されたガイドライン（グループ・ガバナンス・システムに関する実務指針）について、ポイントを押さえて解説します。

2. グループ・ガバナンス構築のアプローチ方法

グループ・ガバナンスの構築にあたって検討すべき事項は、「取締役会の構成・役割」、「事業部門・事業会社への権限委譲とコントロール」、「グループレベル・事業レベルでの3線ディフェンスのあり方」、「グループ各社の内部監査部門と監査役会（監査等委員会）の連携」など、多岐にわたります。本パートでは、それらの検討をどのように進めていくべきか、実際の推進事例も踏まえて解説します。

3. グループ内・役員人事マネジメントのあり方

グループ・ガバナンスを有効に機能させる上で、人材マネジメントの観点で重要なのは、グループ内のキーポジション（親会社及び子会社の重要役位）に対して適切な人を適切に配置し、その成果を適切に評価・監督するシステムです。本パートでは、キーポジション設定の考え方と、サクセッションと関連付けたキーポジションの運用方法及び評価・報酬の設計方法を解説します。

※ 開催時間には、途中休憩および最後に設ける質疑応答の時間などを含みます。